

三春の教育情報ステーション

● 理数教育の充実を図ります

本年度から新しい学習指導要領による教育が、一部先行実施されています。小学校は平成23年、中学校は平成24年から完全実施となります。今回の学習指導要領は、「科学技術の土台となる理数教育の充実」が改善事項の柱の一つとなっています。

観察・実験やレポートの作成、自然体験などに必要な時間を十分確保するため、算数・数学、理科の授業時数が増加され、新たな学習内容も増えました。観察・実験や具体物を使った操作などの体験的な学習は、科学的に調べたり考えたりする基本となるものです。

理数教育の充実のためには、観察・実験器具などの設備・備品といった学習環境の整備が必要になります。町では、学校の要望を受け計画的に整備を進めており、新しい学習指導要領の完全実施に向けて、本年度は重点的に充実を図っているところです。



理科教育での実験のようす

● インフルエンザ蔓延による出席停止や学級閉鎖への対応

新型インフルエンザの流行に伴い、町内においても出席停止や学級閉鎖を実施する学校が増えてきました。出席停止や学級閉鎖により児童生徒の学習が心配されますが、実施できなかった授業については次のように取り組みます。

○ 臨時休業に備え、家庭学習内容を準備し、学習計画に基づき家庭学習に取り組みさせます。

学級担任は電話や家庭訪問により、学習状況を把握し支援します。

罹患者へは回復後、課題を与え添削したり、放課後などに個別指導を行います。

○ 年間計画作成時に、あらかじめ余裕を持った授業時数を計画します。

○ 時間割を変更し、6校時の日を多くすることで授業時数を増やします。

○ 朝自習や放課後の時間を活用します。

※ 上記の対応でも授業時数が不足する場合は、長期休業中に授業を実施します。

★ インフルエンザ蔓延防止のため今後も予防に努めてまいります。家族がインフルエンザに感染した場合、次の点に配慮願います。

○ 学校医などと相談し、濃厚接触の状態であれば児童生徒は出席停止にさせていただきます。

○ 家族への感染を防ぐため、個室での療養をお願いします。

インフルエンザに感染した子にはマスクを着用させ、家族が接触する場合にもマスクを着用するなど、家族内での感染に気をつけてください。

● Speak up! Speak out! Speak English! 話す！話せ！英語を話して！

三春町国際交流協会主催による第6回三春町中学生英語弁論大会が、11月29日に開催されました。町内の中学校5校から1・2年生22名が参加しました。参加者は、放課後や家庭で練習に取り組んできた成果を堂々と発表していました。例年、この大会をステップに、田村地区中学校英語弁論大会や県大会に参加し、素晴らしい成績を収めています。さらには、英語への興味を深め、ライスレイク高校へ留学する生徒も増えています。小中学校での外国語活動・教育や、ライスレイク市を中心とした国際交流を通して国際理解の充実を図り、国際社会に貢献できるような人材を育てていきます。

【英語弁論大会成績】

◆1年

第1位 真壁 良 (要田中)

第2位 飛田龍太郎 (沢石中)

第3位 佐久間麻由 (沢石中)

◆2年

第1位 佐藤 正伸 (要田中)

第2位 渡辺 絢香 (沢石中)

第3位 松本 賢人 (要田中)

英語弁論大会に参加したみなさん



問い合わせ先 教育課 学校教育グループ ☎ 62-6310

地域の子どもは地域みんなで育てましょう！